

児童文学作家 村上しいこ先生からの学校図書館司書・図書担当の先生へメッセージをいただきました。

本の森に 村上しいこ



小学二年生の女子児童が七人、グラウンドのすみで輪になって話をしていました。その内容は、「どうして戦争を止められないの?」「日本のエライ人は、何しているの?」「アメリカが戦争をしたがってるから、日本には止められないの?」ありったけの知識と想いで、

表現に、二十代の編集者が、この表現は思着せがましいので言い方を変えてほしいと指摘がありました。

「えっ? そうなのか!?!」
生きるというのは「ありがとう」と「ごめんなさい」の繰り返して、その先に、命そのものへの感謝が生まれるのではないだろうか。生まれてきたのはひとつの現象に過ぎないけれど、それをひとつの物語として紡ぎながら生き抜くのはそう簡単ではなくて、だからこそ、その礎になるのがたくさん「言葉」であり「物語」だと思のです。そうした毒にも薬にもなる言葉を獲得しながら、自分の幹を子どもたちはつくるのです。

小学生の子たちは今でも、「私はどうして生まれてきたの?」「生きていて、いいことがあるの?」と疑問を口にします。

「そんなこと言っていないで、早く宿題を……」とか「それより来週の……」とか言ってごまかさなくて下さいね。もちろん答えるのは難しいでしょうけど、こういうときにこそ、本の森に導いてあげてほしいと思うのです。間違っても子どもたちから「迷う権利」や「間違える権利」「悩む権利」を奪わないでほしいのです。

AIの発達によって、ますます安易に答を与えてしまう時代がきます。しかし、生きることを真剣に考えない人は、結局、命をないがしろにしてしまうと、私は危惧するのです。

メディアから流れてくる傷ついた子どもたちを心配しています。(この話は創作ではありません)

あなたはこの子たちに紹介することのできる、適切なアニメを知っていますか?あるいは適切なゲームを知っていますか?私は知りません。しかし本の中でなら、その子にとって必要な一冊を見つけることはできます。いや、一冊どころか、三冊でも五冊でも。そしてその手伝いができるのが図書司書の仕事です。一校に一人は正規職員として図書司書を配置するのが教育機関の責任だと思います。それを疎かにするのは子どもの成長を疎かにするのと同じです。

私は作品を書くのが仕事ですが、近頃は「言葉狩り」が進み書きにくくなってきました。例えば「おまえ」。学校でもトゲトゲ言葉に指定するところが増えていますが、本来様々なニュアンスがあったはずで、愛情を込めたものから、非難するものまで、それが言葉の豊かさであったように思います。この前も「ぼくがたすけてあげた」という

子どもたちにおもしろい話、学校が好きになる話をたくさん書いている 村上しいこさんの **新刊** を中心に選りすぐりでお届けします



村上しいこ先生に、感想文を送ろう! NCL事務局あてお寄せください。



▲©田中六大

初掲載

NCLオリジナル 村上しいこさんの本

全11巻/揃本体14,850円+税 NCLオリジナル 小学教科書
●小学初級・中級・上級 ●中学
●読書・国語 NDC913 別刷注文書8頁

おはなしSDGs すべての人に健康と福祉を この指とどけ (講談社)/タブレット・チルドレン (さ・え・ら書房)/あえてよかった (小学館)/げたばこかぎ (PHP研究所)/ほか

● いろいろなものが休んでしまう……
村上しいこ & 長谷川義史の大笑い童話集



▲新刊「すいとこのひとやすみ」

村上しいこ&長谷川義史の最強コンビが贈る
身の回りのいろいろなものが「おやすみ」してしまうシリーズ

わがままおやすみシリーズ 10巻セット

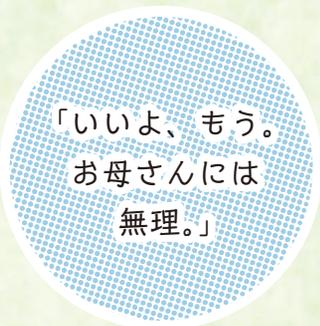
既10巻/揃本体12,100円+税 PHP研究所

●小学初級・中級
●国語・言葉遊び NDC913 別刷注文書77頁

季節の休みに、梅雨休みや昼休みに休んでしまう、遠足に行きたいランドセル、プールに行きたい冷蔵庫……ありえないストーリーと関西弁のセリフが大好評のシリーズ。

新刊「すいとこのひとやすみ」/既刊「テレビのするやすみ」/「じてんしゃのほねやすみ」/「ちよきんばこのたびやすみ」/「ロンズれいぞうこのなつやすみ」/「ストーブのふゆやすみ」/「ランドセルのはるやすみ」/ほか

● 人気作家が描くGIGAスクールの近未来世界！



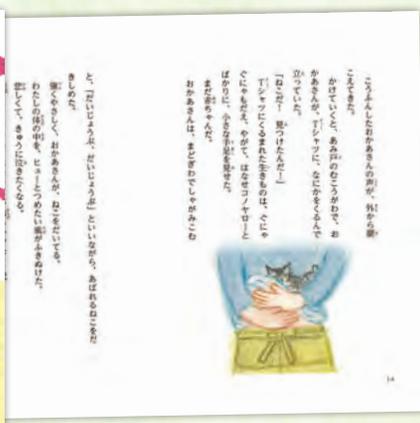
タブレット・チルドレン

全1巻/本体1,400円+税 さ・え・ら書房

●小学上級 ●中学
●国語・読書 NDC913 別刷注文書32頁

GIGA スクール時代到来！ あたえられた課題は、なんと子育て!? 生徒がペアになり、タブレットPCの中でAI（人工知能）の子どもを育てるといふ。心夏と温斗がさずかったのは、“超毒舌”小学生ママだった……。

● 家族のかたち、10歳のとまどいと勇気の物語



ピースがうちにやってきた

全1巻/本体1,400円+税 さ・え・ら書房

●小学初級・中級
●国語・読書 NDC913 別刷注文書32頁

わたしが、がまんすれば、家族はうまくいく。ずっとそう思っていたサチだけれど、近頃なんだか、心がゆうくつでたまらない。しかし、1匹の猫との出会いにより、10歳のサチは一步ふみだす。本当の家族になるために。

村上しいこ先生のおもな著作リスト (各QRコードから出版元のHPをご覧ください)

講談社	アリス館	WAVE出版	童心社
さ・え・ら書房	あかね書房	Gakken	BL出版
小学館	岩崎書店	佼成出版社	フレーベル館
PHP研究所	偕成社	静山社	理論社